

台風・豪雨時の対応について（連絡）

R2.7.6

1 台風接近中の場合

- (1) 公共の交通機関が動いていたら登校。
- (2) 公共の交通機関が止まる可能性がある時、または通学路（例 黒之瀬戸大橋）が通行止めになると考えられるときは、担任または学校へ連絡後、自宅待機。
- (3) 台風がそれるとの判断があり、交通機関が動き出したら登校。

2 台風通過後

- (1) 公共の交通機関が運行し始めたら登校。
- (2) 公共の交通機関の運行回復が午後（12時以降）の場合は、登校の必要なし。自宅学習に切り替える。
- (3) 公共の交通機関の一部が運行を回復したら、それを利用して登校する。
- (4) 自転車、単車、徒歩通学者にも適用される。ただし、交通機関が運行している場合でも、危険を感じる状況であったら、担任または学校へ連絡後、自宅待機。

※ 台風と考査とが重なった場合

- (ア) 下記を適用する。
- (イ) 1限の様式を見て、全員登校ならば考査実施。
- (ウ) 欠席者が1限終了後も多いならば、考査は順延。
- (エ) 欠席生徒へは連絡網を通じて明日の試験のことを連絡。

3 注意事項

- (1) かねて利用の交通機関以外は利用しない（公共の交通機関は除く）。
- (2) 親、兄弟の車を利用することは、積極的にはすすめない。
- (3) 他人の車への便乗は禁止する。
- (4) 部活動は状況によっては、中止又は早目に切り上げる。
- (5) 戸締まり等
 - ・ 教室、廊下、便所、渡り廊下の各窓を施錠する。担任は巡視。
 - ・ 吹き飛ばす可能性あるものは室内に入れる。

豪雨時も台風時の対応を参考にしてください。想定されない緊急時には、適切な判断をして、自身の命を守る行動を取ってください。上記原則とは異なってもかまいませんので、自身の命を守る適切な行動をお願いします。

随時、学校安心メールや学校のホームページ（ブログ含む）等で連絡をします。

- 4 連絡先 出水工業高等学校 0996-62-0010
学級の連絡先 学級担任 または 副担任